

認定 NPO 法人北海道 NPO ファンド まちのプロジェクト基金

助成事業報告書

※本報告書は収支決算詳細を除き、北海道 NPO ファンドホームページに公開されます。

記載日： 2020 年 11 月 26

1. 実施事業について

実施事業名	新たな拠点びっばら小屋プロジェクト～10年目の挑戦～
団体名	Npo 法人 びっばらの森 森のようちえんびっばら
助成額	4,133,818 円
事業実施時期	2019年7月～2020年6月

2. 事業報告

(1) 実施事業について(イベント実施、講座の開催など)

これまでの活動拠点。通称『びっばら小屋』は、国が定める認可施設基準を満たしてはいない。しかし小屋は野外と密接につながり、生活の工夫や知恵を身につける学びの場となっている。そこで、持続可能な運営のため、小屋の魅力も活かしつつ認可基準も満たした建物の建設を行った。

(2) 事業経過(何年何月に何をを行ったという形でご記入ください)

(活動の様子が分かる写真を、2～3枚別添えしてください)

- 2019年 3月クラウドファンディング寄付金募集開始
- 6月クラウドファンディング寄付金募集完了
- 7月 びっばら小屋解体 基礎工事
- 8～9月 躯体工事
- 10月 土間工事ワークショップ
屋根工事 外装工事
- 11月～ 内装工事
- 2020年 6月 電気工事
- 9月 消防設備工事 消防検査
- お引越し 新びっばら小屋での活動を開始

(3) 寄付者・地域社会への報告

- お礼状の発送
- facebookなどで新びっばら小屋での活動の様子を報告
- びっばら小屋完成ありがとう通信を作り寄付者等へ発送
- びっばら小屋紹介動画を作りユーチューブに up した

(4) まちのプロジェクト基金によって、申請事業にどのような変化がありましたか？

クラウドファンディング事業を行っていることの宣伝のために、より多くの人に『森のようちえん ぴっぱら』の存在を知っていただくことができ、又応援してもらえる方が増えた。

新ぴっぱら小屋の建設ができ、新たな活動をより安全に、充実して行えるようになった。

(5) この事業を行うことにより、組織にどのような変化がありましたか？

最初に思っていた以上に多くの方よりクラウドファンディングへの協力をいただくことができたことで、今までやって来た活動の重要性、必要性、注目度が高いことを知り、組織に携わる人達の今後の活動へのモチベーションが高まった。



(3) 収支決算			
※収入の部「当助成金収入（助成希望額）」と、1.助成希望額は一致させてください。行は適宜追加してください			
収入の部	費目	金額（円）	備考
	当助成金収入	4,133,818	
	NPO理事からの借入金	9,253,712	
収入の部 合計		13,387,530	①
当助成金 充当支出 当助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充てる 費目を記載 ※原則公開	費目	金額（円）	備考
	設計料	2,000,000	
	仮設工事	105,808	
	基礎工事	2,029,481	
	その他	1471	
	小計	4133818	②
他支出 当助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充てない費目を記載	費目	金額（円）	備考
	小計	9,253,712	③地盤補強工事など
支出の部 合計		13,387,530	②+③=①
(4) 事業終了後の活動予定			
小屋を作って、認可外保育施設になり、『無償化』の対象になった。今後はこの小屋を利用して更に充実した活動を行い、運営補助などのもらえる認可へ向けた活動を行う。			
(5) 事業をすることで得られたもの			
森のようちえんぴっばらの存在をより多くの人に知ってもらい、応援してくれる人たちが多くいる事を知ったことで、みんなの自信を得られた。ぴっばらだけでなく、『森ようちえん』いう活動自体の理解も得られた 足りない建設資金を埋めることができた			

以上

【宛先】認定 NPO 法人北海道 NPO ファンド 北の NPO 基金事務局

メール npofund@npo-hokkaido.org